

# 丹後地域公民館だより

電話 0772-75-2111・69-0664 F A X 0772-75-2006 平成19年9月発行 第3号

わたしのお願いがかないますように!

「いろはにほへと～」

## 古文書講座を実施しました

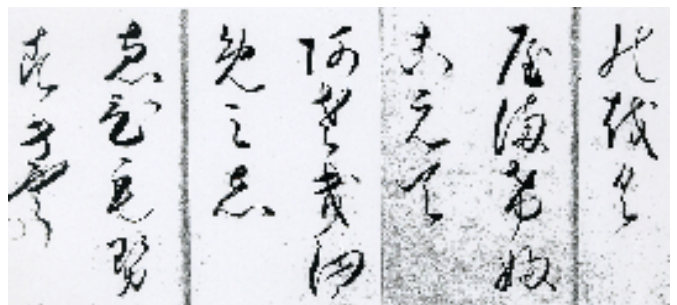


7月3日（火）から古文書講座を、計4回実施しました。講師は京丹後市教育委員会文化財保護課の小山元孝氏をお迎えし、第1回目は「いろは唄」について学習しました。

講義の中で、小山氏は「いろは唄」は「弘法大師（空海）が考案したもの」で、その内容には「色は匂へど散りぬるを（諸行無常） 我が世誰ぞ常ならむ（是正滅法） 有為の奥山今日越えて（生滅滅已） 浅き夢見じ酔いもせず（寂滅夷楽）」の意味が隠されていると解説しました。以下は教材の「いろは唄」です。



|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ら | つ | よ | お | ち | ほ | い |
| む | ね | と | お | り | へ | ろ |
| う | な | れ | た | ぬ | と | は |
| ぬ | 奈 | そ | 多 | る | 登 | 者 |
| 為 |   | 楚 | わ | 留 |   | に |
|   |   |   | 可 |   |   | 丹 |



|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| す | ゑ | め | あ | こ | や | の |
| 春 | ひ | 免 | 阿 | 古 | 屋 | 能 |
| き | も | み | 左 | え | ま | を |
| や | 毛 | し | 幾 | 衣 | 満 | 越 |
| う | 勢 | 志 | ゆ | 天 | け | く |
|   |   |   |   |   | ふ | 具 |
|   |   |   |   |   | 婦 |   |

## ▲武蔵国埼玉郡上平野村篠崎家文書より（「古文書を読んでみよう」2001日本放送協会編）

第2回目以降は、本格的に「丹哥府志」の読解を始めました。「丹哥府志」は江戸時代の終わりごろに作られた地誌（地域の特徴を記したもの）で、竹野神社と麻呂子親王にまつわる記述の読解を行いました。

（裏面もご覧下さい）

## ▲公民館ホールに設置した七夕かざり

「笹の葉 さ～らさら～」。公民館では7月2日から8日までの間、七夕かざりを設置しました。例年は来館された方々が、思い思いに用意した短冊に願い事を書いていましたが、今年は間人保育所の子どもたちの短冊で埋められました。このため例年にも増して大きな飾り付けで、全長が5メートルを超えるものとなりました。なかには「ウルトラマンになれますように」と書かれた短冊も見られました。

▶古文書講座の様子と小山氏





# 宇川キャンプを締めました

京丹後市教育委員会では、市内の5年生を対象に、夏休み子ども体験教室「ジュニアリーダーキャンプ」を、スイス村キャンプ場で実施しました。7月23日から25日の2泊3日の日程に、市内全域から合計24名（丹後町からは3名）が参加しました。初日は竹細工による食器づくり、

テント設営などに取り組みました。翌日は、歴史街道ウォークと鮎の巻網漁体験をしました。野間小学校から川久保を經由し、遠下まで（約8<sup>km</sup>）を歩いた後、上宇川漁業協同組合の方々の協力により、宇川での鮎漁を体験しました。3日目はニュースポーツの「ペタンク」を体験しました。



◀ウォーキングで記念撮影（川久保）  
▼お昼休憩のあとで（鞍内キャンプ場）



▼宇川での鮎漁体験（遠下：山根橋付近）



▼獲れた鮎



▲鮎漁体験が終われば川遊び？



▲キャンプの大きな楽しみの食事づくり